

平成22年3月26日  
阪神電気鉄道株式会社

## 阪神電車 御影駅のバリアフリー化工事を実施します

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：坂井信也）では、御影駅（神戸市東灘区）のバリアフリー化工事を、国、兵庫県並びに神戸市の補助を受けて、平成22年度に実施します。

この工事では、現在1階にある改札口を2階に移設し、上下線プラットホームと2階コンコースを結ぶエレベーターを2基、並びに2階コンコースと1階コンコースを結ぶエレベーターを1基新設するほか、お客様用トイレの改築及び多機能トイレの新設を行います。あわせて、駅の改築工事として、改札内外から、ご利用いただきやすいサービスカウンターを整備するとともに、北側商業施設「御影クラッセ」へ通じるデッキの接続口を設けるほか、2階改札口と1階コンコースをつなぐエスカレーターを1基新設します。また、電車とプラットホームとの段差を解消するため、プラットホーム面のかさ上げ工事を実施します。

エレベーターの供用開始は平成23年3月の予定で、駅の改築工事を含めた全体完成は平成23年7月頃の予定です。

当社は、今後もより安全・便利で快適な輸送サービスの提供を目指し、駅施設等の改良を進めていく予定です。

以 上